

発行所
石川県保険医協会
 〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号
 尾張町レジデンス2F
 電話 (076) 222-5373 番
 FAX (076) 231-5156 番
 発行人 高松 弘明
 印刷所 ソノダ印刷株式会社
 購読料 1年間5,000円(〒共)
 (*本紙の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

納涼特集号

○本号は未入会の先生にもお送りしました。ご入会を心よりお待ちしております(入会案内3面下)。



沖縄の 基地の うらめしや 原爆碑

としお



俳句/栗野利雄(金沢市・内科)
写真/杉野洋一郎(事務局)

原爆犠牲者追悼碑「平和の子ら」像

1998年8月、石川県内に住む被爆者を中心に、平和を願うたくさんの人たちの協力で、原爆犠牲者追悼碑「平和の子ら」像が卯辰山の公園(旧水族館向かい)に建立されました。
 <追悼碑製作者:野島耕之介(日展会員)>

花菖蒲は葉の中央が隆起して中央脈となるが、他の二種にはこれが無い。アヤメは乾燥した日当たりのよい草原に自生するが、カキツバタは湿地水辺に生える——と、百科事典に書いてはあるが、よく分からないので、卯辰山の中腹にある「花菖蒲園」を訪れてみた。金沢誕生四百年を記念して、十万本ものアヤメ科の植物が植えてある。色とりどりで見事だが、解説をみても一層困惑するばかり。「いづれアヤメかカキツバタ」とはよく言ったものだ。総選挙が終わり、すべての政党が負けた構図だ。新しい議員も決まったが、どの顔ぶれをみても似たり寄ったり。識別に苦勞はしてもアヤメ、カキツバタ、花菖蒲のように美しく咲いて国民の付託に答えて欲しいものだ。

医心凡語

診療机の上には、季節の花を飾るようにしている。患者さんとの会話も弾むし、一服の清涼剤だ。愚母が医院の四階で丹精する薔薇や四季折々の山野草が中心だが、六月にはNさんが花菖蒲を持ってきてくれるので、これを活かす。

花菖蒲、アヤメ、カキツバタの見分け方が例年の話題だ。毎年、花に詳しい人に教えてもらうのだが、次の年には忘れてしまう。患者さんの持論もばらばらで、次の診察を待つ人まで加わって議論百出だ。

介護保険オンブズパーソン

発足を記念してシンポジウム

意義と役割を確認し合って

副会長 安藤 良一(金沢市・内科)

一九九九年の国際高齢者 橋爪信敏(司法書士)、定の運用が検討されるよう 年を契機として、昨年七月 橋本明夫(弁護士)、畠山 国に望む」との談話を勝ち に設立した「国際高齢者 美智子(弁護士)の各氏は 得た中村さんの信念と行動 年・石川NGO」は、当面 参加できなかった。 力に対して、会場から大き

な拍手が湧いた。

第一部の特別報告は、 第二部のシンポジウム は、テーマ「介護保険制度 門家と医療・福祉団体が連 ありさつの中で、石川NG Oの設立に至った経過や介 携した「介護保険オンブズ におけるオンブズパーソン

の役割」で、五人の報告者 七月八日、石川県社会福祉 と、オンブズパーソン発足 課課長の佐藤伸也氏から は、会社の基本理念はお客

た。民間事

業者として

発言したベネッセ介護セン

ター金沢所長の荒木明憲氏

とくに主治医意見書につい

てその書式の問題箇所、制

度運営上での扱われ方、そ

は、市の相談窓口体制、介 護保険運営協議会、地域福 祉権利擁護事業、苦情に関 する専門組織、介護サービ

成を目標としているので、地

域での地道な努力を評価し

るとの重大な指摘があつ

た。最後の発言者として、

金沢経済大学教授で、オン

ブズパーソンの中心的役割 を務める澤信俊氏から、背 景となつている介護保険の

現時点の課題提示と、本日

発足したオンブズパーソン

の意義と役割について、総

括があつた。

フロアー発言も活発にあ

り、七人の方から熱心な質 問や意見が出され、このシ ンポジウムが有意義であつ

たと実感した。最後になつ

たが、司会者をはじめ関係

者各位のご苦勞を謝して報

告を終える。

◎シンポジウムの詳細は、

本紙次号(臨時増刊号)に 掲載します。

から

の入所者の

苦情・要望

の処理状況

について紹

介し、介護 保険時代に 入つての新

たな対応も

検討中であ

り、第三者

機関による

公平・中立

的な評価と 助言を期待 すると述べ

た。民間事

業者として

発言したベネッセ介護セン

ター金沢所長の荒木明憲氏

とくに主治医意見書につい

てその書式の問題箇所、制 度運営上での扱われ方、そ

れらが原因での認定結果へ

の影響などが説明された。

さらに、介護業務中の事故

での責任所在が不明確であ

るとの重大な指摘があつ

た。最後の発言者として、 金沢経済大学教授で、オン

ブズパーソンの中心的役割

を務める澤信俊氏から、背

景となつている介護保険の

現時点の課題提示と、本日

発足したオンブズパーソン

の意義と役割について、総 括があつた。

フロアー発言も活発にあ

り、七人の方から熱心な質

問や意見が出され、このシ

ンポジウムが有意義であつ

たと実感した。最後になつ

たが、司会者をはじめ関係 者各位のご苦勞を謝して報

告を終える。

◎シンポジウムの詳細は、

本紙次号(臨時増刊号)に

掲載します。

から

の入所者の

苦情・要望

の処理状況

について紹

介し、介護 保険時代に 入つての新

たな対応も

検討中であ

り、第三者

機関による

公平・中立

的な評価と 助言を期待 すると述べ

た。民間事

業者として

発言したベネッセ介護セン

ター金沢所長の荒木明憲氏

とくに主治医意見書につい

てその書式の問題箇所、制 度運営上での扱われ方、そ

れらが原因での認定結果へ

の影響などが説明された。

さらに、介護業務中の事故

での責任所在が不明確であ

るとの重大な指摘があつ

た。最後の発言者として、 金沢経済大学教授で、オン

ブズパーソンの中心的役割

を務める澤信俊氏から、背

景となつている介護保険の

現時点の課題提示と、本日

発足したオンブズパーソン

の意義と役割について、総 括があつた。

フロアー発言も活発にあ

り、七人の方から熱心な質

問や意見が出され、このシ

ンポジウムが有意義であつ

たと実感した。最後になつ

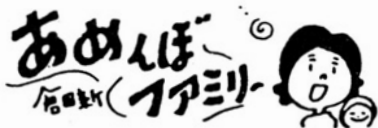
たが、司会者をはじめ関係 者各位のご苦勞を謝して報

告を終える。

◎シンポジウムの詳細は、

本紙次号(臨時増刊号)に

掲載します。



180人の参加者が集まり、介護認定への関心の高さがうかがえた

シリーズ

言語聴覚障害とは?

「失語症」について

その③ 症例(訓練)

言語聴覚士会会員 石田 浩美 (恵寿総合病院リハビリテーション科)

脳卒中や頭部外傷によ した。これは、写真・絵 り失語症となった方々に や文字を人物、場所、食 対し、言語聴覚士は言語 べ物や日用品といったカ 評価や訓練・指導を通 テゴリーに分類して記し し、病気後でもできるだけ たノートで、ことばの代 コミュニケーションがと わりのコミュニケーション やすくなるよう支援し ン手段として用います。 Aさんも当面はこのノ

今回は、言語訓練およ ートを介して、家族や周 り指導の経過を中心に例 囲の人とやりとりをしま を挙げてお話しします。 した。そして、少しずつ 意欲を取り戻し、ことば

「Aさんの場合」

七十四歳、女性のAさ になり、「コミュニケーション ション・ノート」の出版 はほとんどなくなりまし た。日常生活程度の話 であれば理解できるもの の、話すことは同じよう

「Bさんの場合」

六十二歳、男性のBさ 間は要しますが、Bさん には、脳内出血となり血 家族ともイライラするこ とはほとんどなくなりま した。失語症が残りました。 理解が悪く、話し

ことばが流暢多弁な感覚 うまくとれないと、Aさ せるようになるために、 失語タイプであり、「名 音や口の形を真似て発音 前は？」といった簡単な する練習や、絵を見てそ 質問にも、「あー、いい

言語聴覚士は、ご本人 に対することばの訓練の ほか、代替手段の導入や 家族指導などを行うこと で、よりよいコミュニケ ーションが確保できるよ う努めています。

『保険審査通信』に寄せられた相談事例

— 第140例 —

1. 保険者 社会保険
2. 年齢 24歳 (男性)
3. 診療月 平成11年4月
4. 過誤調整連絡書の発行月 平成12年6月
5. 病名・診療開始月
 - (1) 胆のうポリープ 平成10年12月29日
 - (2) ERCP後膵炎 平成11年4月24日
 - (3) 不眠症 平成11年4月26日
 - (4) 術後無気肺 平成11年4月28日
 - (5) 腹部接触性皮膚炎 平成11年4月29日
 - (6) 口内炎 平成11年4月30日
6. 該当月の診療実日数 7日間

<主治医の意見>

PSP検査が過剰とされましたが、腹腔鏡下による胆のう摘出術を全身麻酔で行うため、施行した理由を書いて再審査請求しましたが、病名から判断して原審どおりとされました。

<協会のコメント>

第140例はすでに再審査請求の結果がでている事例です。再々審査請求は原則できませんが、保険医が信念を持って行った医療行為がなぜ査定されたかについて考えてみることにします。

PSP検査は腎クリアランスを調べるための負荷試験(診療報酬点数表D286,平成6年3月16日 保険発25)です。これ自体は、その必要があれば検査をしても保険診療上何ら問題はありせん。本件では、レセプトに記載された病名にてらしてその必要がないと判断されたので査定されたものです。確かに胆、膵、肺に関わる疾病名では、腎クリアランスを検査する必然性に乏しいと思われます。しかし、本件では、全身麻酔下の手術を実施していますので、使用する麻酔剤によっては、腎への影響の出る薬剤(ハロタン以外のハロゲン化麻酔剤等)があります。保険審査通信に寄せられたわずかの情報では、そのようなものが使用されたかどうかは定かではありませんが、腎に影響を及ぼすおそれのある薬剤が使用される予定であったとすれば、麻酔が可能であるかどうかの目的で検査する必要がでてきても何の不思議もありません。

以上のような検討をすると、再審査請求時に、単に全身麻酔だから実施したというのではなく、そのことにより、腎への影響が懸念され麻酔前に腎クリアランスを調べておく必要性があったということを強調しておけば復活した可能性があったと思われます。

今回は、普通に考えると多少無理と思われる事例について、再審査復活の可能性があるとすればどのあたりを拠り所とすればよかったかということについて考えてみました。保険医の主張を解ってもらうための再審査請求の勘所も大切だということを物語る事例だといえるかもしれません。

納得いかない返戻、査定がありましたら、ぜひ『保険審査通信』にてお知らせ下さい。

『保険審査通信』はFAXのほか、E-mailでも大歓迎です。
FAX : 076(231)5156
E-mail : ishikawa-hok@doc-net.or.jp

— 第141例 —

1. 保険者 国保
2. 年齢 74歳 (男性)
3. 診療月 平成12年4月
4. 過誤調整連絡書の発行月 平成12年6月
5. 病名・診療開始月
 - (1) 左下肢血栓性静脈炎 平成4年9月16日
 - (2) 閉塞性動脈硬化症 (左下肢) 平成4年9月18日
 - (3) 高血圧症 平成5年2月10日
 - (4) 狭心症 平成5年7月8日
 - (5) 胆石症 平成5年12月15日
 - (6) 左下肢筋肉痛 平成8年10月30日
 - (7) 痔核 平成10年10月14日
 - (8) 変形性腰痛症 平成11年11月1日
 - (9) 老人性白内障 平成12年4月4日
 - (10) 網膜動脈硬化症 平成12年4月4日
6. 該当月の診療実日数 3日間

<主治医の意見>

エパデールS (600) 3包/日を閉塞性動脈硬化症に使用しています。適応症及び使用量は問題ないと存じますが、減点されてしまいました。

血栓性静脈炎、狭心症の合併もあり、血栓傾向の強い方でプロスタグランジン(ドルナー)、パナルジンと併用していますが、3剤併用という点で問題なのでしょうか?

ご検討、よろしくお願い致します。

<協会のコメント>

第141例は、慢性動脈閉塞症の治療薬の併用に関する相談事例です。

慢性動脈閉塞症の薬剤の併用については、石医業発第21号(平成11年4月19日)社保・国保審査委員合同協議会結果によりますと、「(2)慢性動脈閉塞症の薬剤併用について ①アンブラーク ②エパデール ③オパルモン ④ドルナー、プロサイリン ⑤プレタールの併用について PGE・製剤の注射がある場合は内服1剤のみ、当該注射がない場合は薬理作用の異なる2剤までの併用を認める(原文のまま)」、となっています。この取り決めそのものの適否は別にして、きちんとしたルールとして公表されている以上、これにより審査がなされることは認めざるを得ません。

本件においては、相談保険医の指摘しているとおり、3剤の併用事例ということで最も点数の高い1剤が減額査定(過剰投与)されたものです。公表されたルール違反なので、再審査請求しても復活の見込みはないと思われます。

ここで、先に挙げた「協議会結果」をもう一度読み直してみます。5種類の薬剤を特定し、それら相互の併用に関して規定していると解釈することができるのではないのでしょうか。記載のないパナルジンを特定された薬剤のうち2種類とともに併用したときどう解釈するのかという問題が生じることになります。特定した5種類の薬剤以外の慢性動脈閉塞症に適応のある薬剤(例:パナルジン)も含めて2剤までの併用を認めると解釈させるにはもう少し厳密な書き方が必要だったかもしれません。

最後に、毎回のように記載していることですが、保険診療に関する各種法規や薬剤の能書の他、医会等で口頭で述べられるものも含めて、最新のローカルルールを熟知して保険診療を行っていないと、本件のような査定事例が発生することになります。会員の皆様には、くれぐれも気を付けていただきたいと思います。

未入会の先生へ

**保険医協会に
ぜひご入会
下さい!**

保険医協会は国民医療の充実と
保険医の生活を守ります。
今回は保険医協会未入会の先生方にも
保険医新聞をお届けします。
この機会にぜひ入会をご検討下さい。



■入会の方法は

お電話または同封の入会申込ハガキに必要事項を記入のうえ、ご返送下さい。

◎会費 (月額)

・開業医 4,500円 ・勤務医 3,800円

※3カ月ごとに銀行口座から引き落としさせていただきます。

◎入会金 なし

◎連絡先

〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号(尾張町レジデンス2F)

石川県保険医協会 電話(076)222-5373

特別企画

病院は今——疎外される老人医療の実態

病院と入院患者はどう変えられたのか

かなり厳しい “包括算定”

四月に発定したばかりの介護保険の話題で持ちきりの今日のご様子ですが、その影に隠れて、老人医療が入院を中心として大きく後退したことが忘れられてはいないでしょうか？

このような医療保険の改悪のもとで、病院はいかに煮え湯を飲まされているか、そして患者がいかにそのおりに受けているかは、想像に難くありません。

石川県保険医協会では、会員の皆様に病院医療も含めた医療制度の変貌に関心を持っていただければと、病院のスタッフの方々をお招きし、入院医療の実態とその苦勞を語っていただきました。

【司会】では最初に、最近の病院の現状から問題提起させていただきます。

【加藤】金沢リハビリテーション病院で医療ソーシャルワーカーをしております加藤といいます。



小川 滋彦理事

【司会】本日の司会を務めます「石川保険医新聞」編集長の大平です。本日は「疎外される老人医療の実態」というテーマで、主に病院での老人医療に焦点を当ててご議論いただきたいと考えております。介護保険が始まって病院医療の現場はどう変わったのか、どういう問題が起きているのか、それぞれの立場で現状報告・問題提起をいただければと思います。

【原】城北病院で副院長をしております原といいます。

【森】四月一日より療養型病床群の南ヶ丘第二病院を始めました。今までの百二十床のうち三十床をそちらに移転して療養型病床群とし、本院の九十床は急性期医療を担当する病院ということで再スタートを切ったところですが、

【小川】保険医協会医療福祉部担当理事の小川です。「石川保険医新聞」の「おサル先生」の在宅医療入門」を連載しています。



原 和人医師

【原】当院は一般病床が二百五十床と介護保険適応の療養型病床が四十二床です。一般病床について、四月からの診療報酬改定で一月以降、九十日を超える老人が二十人いました。厚生大臣の定める状態というのが緩和されましたので、包括の対象になったの移れますと、それが困難になりました。この包括算定というの、検査や薬剤、注射の一部を含めて一日約千点です。収入が約半分に落ちてしまいます。これがかなり厳しい。そして、十月以降、九十日を超える老人が二十人いました。

【森】四月一日より療養型病床群の南ヶ丘第二病院を始めました。今までの百二十床のうち三十床をそちらに移転して療養型病床群とし、本院の九十床は急性期医療を担当する病院ということで再スタートを切ったところですが、

【加藤】金沢リハビリテーション病院で医療ソーシャルワーカーをしております加藤といいます。

【司会】さて加藤さん。患者さんとの最前線という立場での意見をいただければ幸いです。

【加藤】当院の場合は一般病床が五十六床で医療保険の療養型が四十三床、そこにソーシャルワーカーが二人配置されています。その中で、ベッドの運用とか病院経営に、間接的には私たちがかわっています。ここまでは治療ができた上で、退院後の方向をきちんと選択していただき、その過程において「追



加藤 賀代子さん

【原】今回の改定で、「厚生大臣の定める状態」の患者は、在院日数の算定から除外されますので、その点では緩和されています。また、「厚生大臣の定める状態」に、重度の肢体不自由者や意識障害患者が含まれるようになり、従来より対象が拡大されました。どのような患者が、長期入院になるかという点では、透析や人工呼吸などをしている「厚生大臣の定める状態」以外に、高齢者の術後や病態が不安定な高齢者などです。

高齢者の骨折などは、入院前のADLまでという患者、家族の希望が強いので、リハビリなどを行うと、どうしても長くなります。これらの患者が九十日を超えると包括になってしまう。

【加藤】以前は患者さんにとっての制度の不十分さや矛盾点を何とか分かって欲しいというふうなスタンスで接してしまいがちだったので、実は患者さんはもっと単純なことを希望されているんです。たとえば「痛いところを治してほしい」と。こちらの説明が「今の制度では長期は無理なんです」というばかりで、肝心の病気の説明が抜けていたりすると、その人の本来望んでいたニーズに答えられない。

【加藤】高齢者の方は、不安感が強いんです。本人は家にいられないという切羽詰まったあげくに病院に來られる。家にいらなければ、次はやはり病院なんです。実はそれが病院の役割でもあるんですね。

【小川】地域医療の中では、病院のウエイトは本当に大きいと思いますよ。開業医以上に「駆け込み寺」的な役割があると思います。

【原】その場合の問題は、

地域医療において 病院の役割は「大」

座談会出席者

(順不同)

- 森 明弘 医師(南ヶ丘病院副院長)
- 原 和人 医師(城北病院副院長)
- 加藤 賀代子 さん(医療ソーシャルワーカー)
- 小川 滋彦 理事(石川県保険医協会)
- 〈司会〉大平 政樹 理事(本紙編集長)



約2時間にわたって入院医療を中心に、患者の立場に立った議論が続いた。



森 明弘医師

(4面のつづき)

同一疾患で入院する場合、三カ月たたとないと、前の入院歴を引き継いでしまうということがありますね。
【司会】そこが一番問題ですね。
【原】一〜二カ月何とか家でがんばって、どうしても状態が悪くなると入院を繰り返す患者さんは、入院期間が短くても、入院した時点でもう六カ月超えになる場合もあります。

【小川】病診連携という視点で極端な話をしますと、開業医として、たとえば退院後三カ月たつてなかったら「今あの病院はだめなんや。今回はこっちへ行ってくれ」というような心配はした方がいいですか？

【原】患者さんからすると、かかりつけの病院ということもありまじい。そういう点では、病院が変わるのは苦痛な面があるんだろう。

病院における在宅はやはり「重荷」に

【司会】さて、「医療福祉複合体」という急性期医療、慢性期医療、その後の介護保険というように、それを全部そろえている中で回している方がやりやすいという面もあると思うんですが、いかかでしょう。森先生の所では、在宅もやってらっしゃいますよね。
【森】在宅もやってます。
【司会】たとえば大きな病院からただ「退院ですよ」と言われるより、森先生が「うちは在宅医療もやっているから、うちのスタッフが行ってあげるからね」と言うほうが、患者さんを出しやすいのでは？
【森】それはありますけど、じゃ、すいすいと在宅にな

など思うんですよ。
【加藤】そういう場合、違う病院に一旦入院して、次に三カ月空いたからといって、もとの病院と患者さんとの間でスムーズにいくんでしょうか。
【小川】開業医がゲートキーパーとしてきちっと紹介状を書いて「今回こうしました」ということでこまめにやれば、病診連携としていけるんじゃないかと思えます。

【森】三カ月云々よりも、どこにどういうスペシャリストの先生がいるということできちっと押えた方が、患者さんが一番いいし、紹介された病院もいいんじゃないでしょうか。
【司会】病院が定額制という形になると、重症者の、たとえば胃腸が入って、痰を頻回にとらなければいけないような人がかえって在宅になつていたりしますか。
【小川】そうですね。要介護度5をもらつていても、重症なのでショートステイにも入れないんですよ。

【加藤】相当重度な方でも、往診の圏内で「退院しても先生とナースが週に一回行くから」というのであれば、家族も安心してうまく在宅になつていきますね。在宅とか他施設への連携がスムーズにいくところは、退院もスムーズで、まあ、結果的には病院経営としてもいいですよ。
【小川】ご自分のところで在宅もやっていけば、他のところへ頼むよりは安心と考えておられるわけですね。
【加藤】他の開業医の先生

に往診を頼む時、紹介状をみて「うーん、いろいろ難しい病気だな」とか、一言でもそういう何かがあると行きづらいですね。
【原】逆に言えば、病院のほうが、どういった開業医の先生がどういうレベルの在宅医療をできるのかという情報があまりないという点もあります。「在宅案内」すね。
【森】やはり在宅というのは、病院にとつてはかなりの重荷になつてはいる実態があるから、できれば地域の先生できちっと連携をとりたい。人がいれば、ありがたいです。

【司会】老健の「まるめ」は介護保険になつても変わらなんでしょうか？
【加藤】そうですね。だから、老健にしてみれば、入所させたらできるだけ医療の部分では削りたい。たとえば薬を減らすとかというのは当然なんです。経営のことを考えると、患者さんにとっては医療面からみるとマイナスになる部分がある。介護保険には多いんです。そもそも医療の要らない高齢者というのはほとんどいないと思うんです。
【原】お年寄りというのは、

高齢者医療は「短期決戦」で

【司会】ただ世の中では、在宅は介護保険が見るものという流れが何となくできてるんですよ。
【小川】政策的に介護保険のほうにもつていきたいんですよ。
【加藤】たしかにショートステイという形になると、どうしても医療の部分が強いと断られることもありま

【加藤】たしかにショートステイという形になると、どうしても医療の部分が強いと断られることもありま
【原】そういう時には必ずしも介護保険を使わなくても、病院にいわゆるショートみたいな形で入院できればいいですね。
【加藤】そういう意味でも、やっぱり病院には社会的期待度は高いと思うんです。
【司会】病院のほうを利用しやすいんでしょうか。
【加藤】ええ。利用の仕方が非常にシンプルです。それだけハードルが高いと

【司会】今日、みなさんのお話をお聞きして、いろんな制約の中でも仕事に誇りを持ってやっていらつしやすることを、非常に頼もしく思いました。杓子定規に捉える若い医者が非受容的に「こんな保険制度なんだからもう老人は拒否してもいいんだ」みたいに極端に走つてしまう、その時
【加藤】そうですね。経営のことだけで「もう来るな」と言つちゃうと、患者さん減りますよ。
【司会】本日はいろんないい話を聞かせていただきました。協会としてどのような方向で介護と医療の問題をトッキングさせていくのかという一つの目安がいただけませんかと思

【加藤】そうですね。経営のことだけで「もう来るな」と言つちゃうと、患者さん減りますよ。
【司会】本日はいろんないい話を聞かせていただきました。協会としてどのような方向で介護と医療の問題をトッキングさせていくのかという一つの目安がいただけませんかと思



大平 政樹理事

「経営よりも医療」そうあるためには



おサル先生の在宅医療入門

小川 滋彦(金沢市内科)

『病院の常識は在宅の非常識!』の巻

おサル先生は憤りを感じていて。どうして大病院は、在宅で出来ないようなことを患者に指導して、ほったらかしにしておくのだ!と。ただし、彼の「正義感」は例によってもっと冷静さを取り戻すよう諭されるべきであることは、読者諸兄はすでにお気付きのことと思う。

E病院泌尿器科の指示で訪問看護ステーションが尿道バルーンの定期交換を行っているGさん(八十五歳男性)は、近所の医者にも来てもらえば便利だ、ということでも、おサル先生が訪問することになった。

Gさんの奥さんは大病院指向で、本当は中クラスの病院であるE病院ではなくて、酬李羅大学附属病院にかかりたいのだ、と訪問の度にこぼしていた。

そんなある日、デイサービスから帰ってきたGさんが三十九度の発熱でふうふういっている、と連絡が入った。おサル先生がかけつけると、朝から尿がひとつも出ていないという。おかしいな、と思って、パンツを脱がしてみると、なんと尿道バルーンが一回転してねじれていた。それを修復し、Gさんの下腹を押してみると、濁って赤い尿が

ヨロチヨロとたくさん流れ出て来た。尿の流れが回復したので、これで大丈夫、と抗生物質を渡して帰宅した。

その夜、元気がないので入院させたい、と奥さんから希望があり、それではE病院へ紹介しましょう、と言うと、この機会だから是非とも酬李羅大学に入院したい。熱の原因を詳しく調べてほしいので、酬李羅大学の内科に紹介してほしい、という。

おサル先生は、奥さんのかねてからの希望を無下に断わる気もしなかったのだで、その通り紹介状を書いた。

一カ月ほどして、退院して来たというので訪問すると、紹介状の返事を手渡された。封を切って読むと、入院中に尿培養でMRSAが出たので一旦個室に隔離したが、退院時には消失した、とある。手紙を読んでいるおサル先生に、奥さん

「おサル先生は、どうやら事情が呑み込めた。Gさんは尿からMRSAが出たために個室に隔離され、スタッフはガウン・ネックと完全に滅菌スタイルでいろいろな処置を行った。そのこと自体はどちらかといえば、Gさんのためというよりは、他の患者にMRSAを感染させないための処置も大変だ。それも、ちゃんとはおサル先生の言い分である。『入院でしか出来ない処置はもろろん、入院でなくく普通に行える処置でも、在宅でやるのはとってら仕方ない。ただ、何とか入院だから滅菌でやっているような処置を、家族の人に押し付けられないでほしい。多分、押し付けたつもりはないのだから。しかし、退院して在宅になれば、どのような処置をどのくらいの間隔でどのようにやるべきか、具体的に教えてあげよう。Gさんは滅菌ガーゼの一枚も、イソジン液の一本も、そして予備の尿道バルーンの本も渡されて

「先生、Gさんの奥さん、を説得して下さい! 尿道バルーンの接続部を滅菌消毒しなければ、どうしても入浴させないと言いつつ、頑として動かないんですよ!」おサル先生はわけが分からぬまま、奥さんが電話口に出た。「奥さん、いつかどうされたらいいですか!」「酬李羅大学病院では、必ず看護婦さんたちは手袋をして、ピンセ

「おサル先生は、とにかく訪問入浴の担当者の指示に従うよう、奥さんを説得した。しかし、奥さんは「先生が何とおっしゃるうとも、私の納得できる方法でやらせていただきます」と強い口調で、おサル先生が「あああ」と言っている間に、ガチャンと電話を切ってしまった。

おサル先生は考え込んでしまった。たしかに、尿道

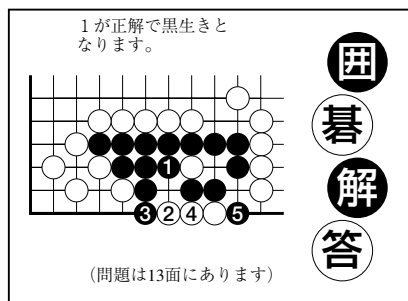
在宅医療に関するお考えやエピソードなどをお寄せ下さい。

在宅医療で感じた喜怒哀楽やご意見などがありましたら、保険医協会にお寄せ下さい。取材の上この欄で紹介させていただきます。



二〇〇〇年度版 『病院マズッパ』 完成!

会員の先生には、一冊無料でお送りします。



7つまちがいがしがい(答え) (問題は11面)

①左の家の屋根②電柱の位置③右の家④女の子の水着⑤TシャツのEの文字⑥ヒマワリの葉っぱ⑦ふとんの模様

◇ おサル先生の主張は、一見もつもらしいのですが、このままでは患者も家族も救われません。彼は次にどのような行動に出るべきなのでしょう? ただ不満を並べ立てるだけでは、「負けザル(ツ)」の遠吠えです。ちょっと勇気を出して酬李羅大学の担当医に意見をぶつけてみれば、新たな道が開け、本当の病診連携の第一歩になるかもしれません。ご意見をお待ちしています!

医師とコ・メディカルのための講演会 保健婦さん、施設職員の方々、どなたでも参加できます。

3回シリーズ 真田先生の褥瘡講座②

テーマ 褥瘡の局所管理
講師 金沢大学医学部 保健学科教授 **真田弘美先生**
とき 2000年10月12日(木)午後7時~9時

ところ 金沢都ホテル 7階(JR金沢駅前 076-261-2111)
参加費 お一人500円(当日会場にてお支払いください)
申込み 保険医協会までFAX・電話・E-mailで
 ※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

●第3回のご案内
 第3回:12月21日(木)午後7時~9時/金沢都ホテル:褥瘡発生後の看護ケア

●ブックマークに登録を
 お役に立ちます
 真田先生の褥瘡管理のホームページ <http://square.umin.ac.jp/~sanada/>

『石川保険医新聞』褥瘡シリーズも合わせてお読みください(14面)
主催 石川県保険医協会
 電話 076(222)5373 FAX 076(231)5156
 E-mail:iskw_sugino@doc-net.or.jp



ログハウスをイメージする明るい待合室。木下先生(中央)とその左が奥様(婦長)。写真前面は待合室の畳スペース。

おねおねおしませす 83

木下 勝 先生の巻 花園医院 金沢市今町ホ39

——さて、恒例の質問から ついて教えてください。 始めます。先生のご経歴に 一九四三年に台湾で生ま

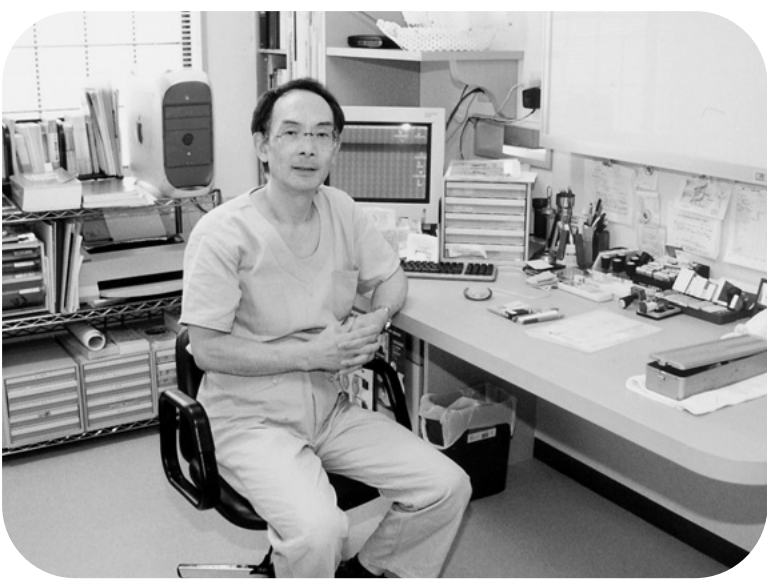
二十二年間、腎不全の患者さんと共に

【聞き手/牛村繁(金沢市・眼科)】

今回は一九九四年九月より、金沢市今町で花園医院をご開業されている木下勝先生をお訪ねしました。花園医院は今年五月に移転新築されたばかりで、吹き抜けの天井の高い待合室に入ると新鮮な木の香りが漂い、ログハウスに入ったような雰囲気になりました。木の壁には、美大出身の妹さんや地元出身の画家(伊藤哲・中条俊)の描かれた絵が掛けられ、患者さんの目をなごませてくれます。また、中央と周囲にはちょうど腰掛けられる高さに畳が張られ、いすとして腰掛けても、足を出して畳に座ってもよいようにお年寄りにもやさしい配慮がなされていました。



ログハウスの設計図をもとに建てられた花園医院



「地域の人たちに支えられています」と、木下勝先生

れ、一九四六年に金沢の実家に引き上げてきました。金沢大学を卒業し、一九六八年に城北病院に就職しました。三年後、腎臓のサブスペシャリストを目指し国内研修に出て、一九七二年に県内では金沢大学や鳴和病院などに次いで四番目に血液透析センターをつくり、腎不全の治療を始めました。腎臓一筋にすばらしい

した。その後、一九九三年に羽咋診療所に転勤するまで、二十一年間腎不全の患者さんにつき合ってきましたが、この間は、準夜間透析、自己管理透析、処方透析、CAPDなど、患者さんの社会復帰を援助するための透析療法について取り組みつつ、腎生検による病理診断に興味を持ち、蛍光抗体法を自分で行い、電子顕微鏡も富山医科大学大に出かけて教えてもらうなど、いろいろ取り組みました。とくに、透析液のナトリウム濃度を極端に上下させ細胞内の水を引き出す高ナトリウム透析についても持つ患者さんの全身管理を学んできましたが、その治療には限界があり、合併症のために失明したり(糖尿



待合室の窓辺には、さりげなく地域の人たちの作品が

お仕事をされてきたわけですが、開業に踏み切られたのはなぜですか。一九九三年の一年間、羽咋診療所で働く中で、これまで「腎不全」という枠内で、重篤な合併症をいくつも持つ患者さんの全身管理を学んできましたが、その治療には限界があり、合併症のために失明したり(糖尿

地域の人の教えで 畑づくりにも挑戦

——花園地区はのどかな田園地帯ですが、患者さんは今町から十五キロ離れた御経塚まで、東から西インターと高速で飛ばすせつかち者です。

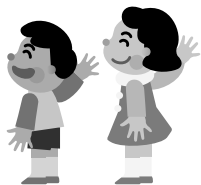
この地は、江戸時代に参勤交代に使われた旧北国道が通り、当時の松並木が残るのどかな所で、菊やいろんな花を家業とする石川県でも珍しい所で、七十代、八十代の高齢者のよく働く地域。毎日のように自分の家で採れた野菜や果物を持って来てくれるので、職員がみんなで美味しくいただいています。最近、私も畑を始め、患者さんにも十本植えました。全部枯れてしまいました。分けてくれたご本人も半分は枯れたそう、オクラは難しいのだそうです。

そのほか、趣味は写真撮影と絵画・洋画鑑賞、水泳、エアロビクス、フリーウェイトトレーニング、ドライブなどたくさんあります。取材の途中、先生がこれまでに撮影されたたくさんの写真を見せていただきました。以前は山の自然を撮影していましたが、最近、近くの山に咲いている花を主に撮影しているそうです。来年年号のカラーのページへのご投稿をお願いします。

「初心者」の犠牲になってもらい、大変苦痛を与えたと思います。また、診療所では週に四十人くらいの在宅患者さん

子どもたちは今

シリーズ ②



自主性を育てるために

横井 透(金沢市・小児科)

外来で子どもたちを見ていますと、様々な子がいます。診察室へ入るだけでも嫌がる子、きちんとあいさつをする子、走ってきておもしろい遊び始める子など、もちろん年齢によっても異なりますが、各家ごとにしつけが違うのを感じます。しかし、診察室の中では、家族単位でのみ、しかも、医師対患児という特殊な状況下で子どもを観察することに なります。

また、中学校の検診でも、医師対生徒という特殊な状況下にあります。この状況下でも病的な状態は分かりませんが、一般的な子どもたちの社会性は、彼らの集団を眺めてより理解できません。

四年前から、金沢市教育委員会生涯学習課が、市内の小学五年生から中学生を募集して、年に数回、連続してのキャンプを行っています。子どもたちにはリーダーシップや野外技術を身に付けてもらう目的です。私はこのキャンプにずっと指導者の一人として参加してきました。子どもたちはお互いに初めて会う異年齢集団に属し、テレビや電話や玩具などの逃げ場もなく、同じ物を食べ、同じテント

で寝ることになります。指導者もボランティアで、彼らが初めて会う大人です。今まで、彼らが経験したことのない社会性が試されま

彼らは最初の内は警戒し合いますが、徐々に慣れていきます。しかし、診察室の中会った友人と打ち解け、子どもたち同士が話し合うようになり、仲良くなっています。新しい集団で遊びを見つければ、ルールを作ることができます。新しい集団で遊びを見つければ、ルールを作ることができます。新しい集団で遊びを見つければ、ルールを作ることができます。

これらの子どもたちを見てみると、子ども自身は昔と変わらないうえに、環境が過保護になり、子どもたちの自主性や可能性を摘み取っています。家庭での、子どもべつたりの、親自身

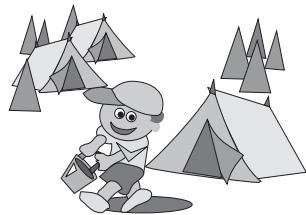
「育てたように子は育つ」(小学館)は、相田みつを氏の書を、児童精神科医の佐々木正美先生が解説された本です。「そのままのいがな」「欠点まるがかえで信ずる」「待つ」などの子育てのエッセンスに解説が付いており、親が子どもに對するべき基本的姿勢が示されています。また、先日(2000年5月1日号)では「子どもの心を育む」という特集がありました。数人の先生方が育児について考えています。小児科以外の先生方にはご参考になると

思います。

日本てんかん協会(波の会)石川県支部からのご案内

療育キャンプのお知らせ

- とき 9月16日(土)～17日(日)
- ところ 小松市大杉町青年の家
- 参加費 ○大人…………… 2,000円
○学生・ボランティア…… 500円
○小・中学生…………… 無料
- 持ち物 着替え、タオル、洗面具、必要な薬
- 締切 8月31日必着



申し込み・お問い合わせは 電話・FAX 076(245)7533
波の会事務局まで。 代表宅 0761(55)2276

●●おかしくなってきた子どもの体●●

夏休み、子どもに熱中体験を

一日一回、汗をかく外遊びを



「これは最近急増し、小学校では八割近く、保育所・幼稚園や中学でも六割にのぼります。」

■これらをどう見るかが問題。同研究室は「大脳新皮質、脳幹・脊髄系、視機能、筋力、骨格など多岐にわたる発達不全V△不調Vが実態」といいます。とくに、「すぐ疲れたという」については、子どもが何かに取り組んでいると

子どもたちの体のおかしさを指摘する声が増えています。保育現場から出される「発達不全」が進行している、その一つの原因として、「熱中体験」の不足が脳や体の発達を遅らせているといわれます。

夏休み。子どもに熱中体験をさせてみませんか。

※

■子どもの体を長年調べている日本体育大学の学校体育研究室が今年三月の調査から、最近増えていると感じられる「子どもの体のおかしさ」ワースト10をまとめました。(表)

■幼児から高校生まで共通して、二位を占めるのがアレルギーと「すぐ疲れたという」こと。授業中、じっとしていません。

最近増えている「実感」ワースト10 小学生 (%)

1. アレルギー……………82.2	6. 視力が低い……………71.7
2. すぐ「疲れた」という……79.4	7. 皮膚がカサカサ……67.4
3. 授業中、じっとしていない…77.5	8. ぜんそく……………62.7
4. 背中ぐにゃ……………74.5	9. 症状説明できない…61.9
5. 歯ならびが悪い……………73.2	10. 平熱36度未満……60.9

脳が専門の大島清・京都大学名誉教授はこう言っています。

「大脳の中にソフトウエアと呼ばれるところがあります。知能や感情などをつかさどる前頭葉のことです。前頭葉は十歳ころまでに完成します。十歳までにどんな育ち方をしたかが、その後の人生に影響を与えるので、罪を犯した人の話を聞いて

泥んこ遊びが前頭葉の刺激に

みると、子どもの時から受験、受験で、ソフトウエアにいい刺激を与える環境に育っていないか、たという人が多いためです。自然に親しんだり、泥まみれになつて遊んだりといった経験がソフトウエアを刺激することにつながるので、受験教育の中で、このことが忘れられてしまっています。

福祉を支える人たち

その10

石川県視覚障害者情報文化センター

視覚障害者の自立支援と情報提供サービスに邁進

石川県視覚障害者情報文化センター所長 石原 直行

●連絡先●

〒920-0862 金沢市芳斉1の15の26
TEL 076 (222) 8781
FAX 076 (222) 1821

中途失明者の社会参加のために

当センターは、一九九七年三月にバリアフリー設備の建物として完成し、開館以来今日まで、設置運営母体である社会福祉法人石川県視覚障害者協会（田辺建雄理事長）の活動拠点として、また視覚障害者福祉文化のステーションとしての機能を果たすものとして、広く利用者に喜ばれております。

整備や事業内容等に関する問い合わせや見学依頼が、毎日のように寄せられていくのが現状であります。次に当センターの施設設備や事業内容について簡単に触れておきたいと思っております。建物は鉄筋コンクリート一部四階延べ千五百平方メートル、全館バリアフリー化されており、館内LAMPシステム整備により業務の効率化と外部の各種ネットワークへの接続ができ、情報の発散が容易にできるインターネットビルであります。

このようにことから、県内外の関係各方面より施設



歩行訓練



パソコン実習

その事業内容ですが、まず急増する中途失明者の自立支援と社会参加促進を図る意味から、次のような事業を行っています。自立支援の立場からは、歩行・パソコン・インターネット・点字・料理などの指導や各種の更生相談事業、生き甲斐と社会参加促進を図る事業としては、デイサービス・軽作業・ガイドヘルパー派遣・生け花・茶道・洋裁・手芸・カラオケなどの教室を開催。各種文芸サークル活動の育成、また情報提供サービスについては、センター内に点字図書館を設置し、点字やテープ、CD図書の出貸、リファレンス

このように多種多様な事業・団体、行政当局よりの業に対して、多くのボランティアの方々と、民間企業

●●●●● 日常診療におけるあんなこと・こんなこと ●●●●●



(その37)

多汗症に対する内視鏡下胸部交感神経遮断術

遠藤将光、松本康、上山武史 (国立金沢病院 心臓血管外科)

多汗症は、あまり聞き慣れない病名かもしれませんが、突然、手掌、顔面、腋窩や足の裏に多量の汗が出る状態で、百人に一人はあるといわれ、それほど珍しくはありません。しかし患者さんは恥ずかしかつて症状を口に出さずに一人悩む場合が多いので、稀と思われ

術後の手掌や顔面、腋窩の結果にはほとんどの方は満足してはいますが、かなりの人を悩ませていたのは代償性発汗です。これは治療部位に発汗しなくなった分、程度の差はありますが、背中・腹や大腿に汗が多くなることとです。また、ごく希に眼瞼下垂・Horner 症候群が生ずる場合があります。現在までに二例に併発していますが、共に初期の症例でした。



このコーナーへの原稿を募集しています。

—詳しくは事務局まで—
TEL 076(222)5373

他科に役立つ情報コーナー

多様化するニーズにきめ細かな対応で

このように多種多様な事業・団体、行政当局よりの業に対して、多くのボランティアの方々と、民間企業

感謝の他ありません。今後は更に変わりゆく時代に即応した、また、多様化する視覚障害者のニーズにきめ細かく対応できるセンターへと発展するよう、十一人の職員と共に頑張っていきたいと思っております。詳しくは、ご遠慮なく当センターへお問い合わせください。また、視察にお越しただければ幸いです。

『福祉マップ』第5版
ただ今、編集中!!
今年10月、完成予定。
今しばらくお待ちください。

「栗野先生のぶらり石川」

—その9—

羽咋市をぶらり

六十七年ぶりの再会と科学と歴史に触れて

栗野 利雄(金沢市・内科)

六月二十二日正午、曇天のもと、杉野事務局員運転の車に乗り込み、まずは羽咋一宮に向かって車を走らせた。



羽咋市郊外にある大社庵にて能登牛のステーキを昼食に

めぐす高橋邸は、六十七年のご無沙汰にもかかわらず、案ずるよりたやすく探し当てることができた。突然の訪問にもかかわらず玄関で用件を告げるとすぐに、奥様がご主人を案内してくださり、六十七年ぶりの感動の再会を果たすことができた。当時、若かりし

巨一氏もすでに停年を過ぎて、悠々自適の余生にあり、私たちが快く出迎

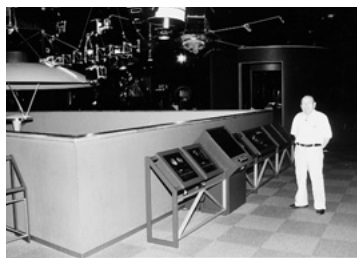
えてくださり、当時の写真を見せたいいただきながら、しばし思い出話に花を咲か



空飛ぶ円盤をイメージした、宇宙の出島、コスモアイル羽咋の外観内部には、宇宙展示室、コスモシアター、ホール、図書館などなど



親切な受付にて



宇宙に関する情報が一杯

次なる訪問地は羽咋市内から車で北上すること十五分程度。石川県重要文化財の妙成寺である。格式高い日蓮宗総本山(二二九四年日乗上人が開山)、能登随一の七堂伽藍、門前町の曹洞宗総持寺と並ぶ規模大。加賀藩が七十年がかりで建立し、遙か日本海よりも望み得る五重塔は、威風堂々として口能登のシン

ボルである。また、参道正面には四隣を庄する仁王門が配置されている。ゆっくり時間をかけての散策がふさわしい観光スポットである。妙成寺から羽咋市内に向かう途中、柴垣海岸に面する磯料理店「大社庵」にて、昼食を頂くことに。磯料理



東善作氏の甥、高橋巨一氏(左)と67年ぶりの再会を果たして



妙成寺五重塔(石川県重要文化財)

が中心ながら能登牛のステーキがお勧めと聞いて、天然岩ガキのフライと一緒に注文。豪華能登の味覚は、現象についての分析と解説、ハビタブルゾーン(生命生存可能領域)が、宇宙の中には午後三時十五分。玄関口にはレッドストーンケットがそびえ立ち、空飛ぶ円盤を象徴したメタリックに輝く金属ドームの三階建ての中に吸い込まれる。アポロ月面着陸船、ルナ二

情報ライブラリー、コスモシアターへの招待で幕が開ける。人類の宇宙開発の歴史、惑星探査活動、UFO現象についての分析と解説、ハビタブルゾーン(生命生存可能領域)が、宇宙の中には午後三時十五分。玄関口にはレッドストーンケットがそびえ立ち、空飛ぶ円盤を象徴したメタリックに輝く金属ドームの三階建ての中に吸い込まれる。アポロ月面着陸船、ルナ二



羽咋インター近くの萬寿堂で「おやつ」を調達



名物えくぼ饅頭は絶品

羽咋市内から帰路に向かう。海浜道路の千里浜インター入り口にある萬寿堂に立ち寄り、名物えくぼ大福をほおばれば、やさしい昔懐かしい餅とあんこのハーモニイが、宇宙の神秘よりも、羽咋を身近に感じさせていた。

会員投稿

二泊三日の北京

小島 登(内灘町・歯科)

五月三日から二泊三日で北京へ旅した。実質一日の強行スケジュールである。万里の長城、故宮、天安門、広東料理、北京ダック、京劇、足つぽマッサージと満喫した。一週間続く中国のメーデーと重なり、人の多さに驚きである。中国も豊かになり、国内旅行者は一億、海外へは一千万人になった。



万里の長城は暑かった

五月三日から二泊三日で北京へ旅した。実質一日の強行スケジュールである。万里の長城、故宮、天安門、広東料理、北京ダック、京劇、足つぽマッサージと満喫した。一週間続く中国のメーデーと重なり、人の多さに驚きである。中国も豊かになり、国内旅行者は一億、海外へは一千万人になった。

三十個千円になり、五十個千円になる。また、大きなデパートで一万円の商品を値切つて六千円で買う。満足して歩いていると、同じような物が二千円で売っている。定価がなく、日本人の感覚ではついていけない。交渉がおもしろく、初値をいくらかで切り出すかにかかっている。いろいろな仕事を考え出す。食事をしていると、通訳をしてくれる女性が入ってきた。この人達は何だろうと見ていると、三十分ほどすると「食卓の前にある楊枝入れはどうですか」とたずねてきた。「きれいですね」と答える。「七宝焼きです」新車の物売りだった。



7つのまちがい



(解答6面)

旅行記シリーズ 北京訪問記③ 北京の魚

井沢 宏夫(金沢市・内科)

中国は海岸線も長いし、内陸部以外では海の魚が食べられると思いがちであるが、中華料理に出てくる魚は、ほとんど淡水の魚である。料理の主体が豚肉や鶏肉であるから、魚料理が少なく、当然であるが、海べりの上海でも淡水魚の料理であった。



市場にて。このヘビも食材となる。

て、まず、ゲストの皿にやノギリガザミ(蟹)、品定めして一、二羽つづ入れてくれる。一番おいしい部分だそうだが、日江町ではお目にかかれなまびニールの袋へ入れて本人と少々評価が違う。北京のように、やや内泳いだり、山積みされた陸部では人々は魚料理はめったに食べないようである。特に海の魚は、冷凍物が中心だ。しかし、一九九〇年代中ごろより日本料理の店も開店し(五人百姓、京樽、石亭、居酒屋兆治など)、に露店が軒を連ねる通りざり寿司なども食べられるようになった。生ものな看板に出会い、生きたを食べる習慣のない中国にも寿司愛好家が増えたのか、回転寿司の店まであって驚いた。

会員投稿

四十七年前の春

O・ひろし

高校の正門を出ると北に
向かって真っすぐに大きな
砂利道があった。左側には
深い側溝を経て小学校の校
庭があり、かなり大きな並
木が続いていた。夕日が当
たると木々の影が道路を横
切り左側の民家までも縞模
様にしていた。そんな遠近
法の絵画のような景色の中
を、三々五々下校する女子
生徒の後ろ姿は艶めかしか
った。紺のスカートと襷
(ひだ)が腰のあたりで曲
線を描いてくびれているの
は、彼女らが自分ら男とは
まったく違った生物のよう
で、あこがれなくして見ら
れなかった。そんな女生徒
の一人がDであった。その
道の突き当たりの町に住ん
でいた。

「Dちゃん!」
私の下宿の同室人Sは、
食事のあとなど、暇ができ
ると座布団を抱えて、よく
叫んだものであった。われ
われの下宿はDと同じ中田
町にあったので下宿途中に
Dをよく見かけていた。
「よし、S、俺がおまえの
名前で、交際してください
って手紙を書いてやる」
二人は計画を実行した。S
も、どこまで本気だったの
だろうか。
「ごめんください」
Sと私は二、三回、D家



会員投稿

美並村の釜ヶ滝

勝木 育夫 (小松市・耳鼻咽喉科)

大野市から岐阜県白鳥町へ抜け、東海北陸道を南下して美並インターで降りる。美並村は日本の人口の重心に当たるとのことで、日本まん真ん中のモニュメントや日本まん真ん中センターができています。
全国を回って鉦彫で知られる十万体もの円空仏を作った円空の出身地で、大うなぎが住む粥川谷の「美並ふるさと館」で展示されている。
国道に戻って156号線をさらに南下すると、「釜ヶ滝」の案内があつて右折する。夏なら冷たくて綺麗な水を利用して、流しそうめんやパーベキューが行われているが、そこは横目に見て車を降りて山道に入る。小さい滝を過ぎて間もなくお目にかかるのが三の滝(写真)で、直下型の美しい滝である。そこからさらに登ると、釜ヶ滝の名の由来となった大きな滝壺を持つこの滝に出会う。大きくて深そうなお釜だが、写真ではその様子をうまく伝えられないのが残念である。
さらにその上の一の滝は、2メートルくらいの小さい滝だが、やはり滝壺は大きい。ずっと登るともう一つ滝があるみたいだが、相当歩かねばならないようで、時間切れで諦めざるを得なかった。
美並村には、「神の御杖杉」といわれる大杉もあり、ゴールデンウィークのころなら桂昌寺のポタン園も一見に値する。解禁ともなればアユ釣りも盛んに行われている。一日の行楽にはなかなか良い所である。

焼き玉のエンジン音を立
てながら漁船がすぐ横を通
った。漁師たちの冷やかし
の声を聞いたような気がす
る。こんな経験のまったく
なかった私は、夢の中であ
った。
「石鹸は高級脂肪酸のグリ
セリン・エステルである」
科学のノートを暗記して
いる風を装って、私は海へ
向かって大声で叫んでい
た。結局、交際しましよ
うというSの手紙に対する彼
女の返事はノーであった。
「押しの手」ということ
で、私はふたたびDと友人
Sとの交際について話し合
った。今度は町の東の端の
一本松のある公園である。
町の病院の前を通り、砂利
道を敷いたゆるやかな坂を上
がって行くと、道の右側を
流れている小川に朱色の欄
干の小さな橋がかかっている。
そのあたりから左に折
れ、まばらな桜の林に入っ
た。花は満開であった。
「繰り返して好きだと言わ
れると、そう言われた相手
を次第に好きになる・・・
そんな人もいるらしいけど
私は違います。好き嫌いに
関係なくSさんは私にとっ
て普通の同級生です」
Dのこの言葉を聞いた瞬
間の、私は自分の一連の行為
がまったくの無意味で、単
なる自己欺瞞であることに
気づいた。
「それもそうだ。今、この
漁師町で、高校生の男女の
どんな交際がゆるされるか
なのか。そんなことは、
初めから分かっている。俺
はSのために来たのでなく
「将来、僕は何になると思
う」
「つまり僕は何の職業につ
か金沢大学に変わった。
『金大を受けるのなら田舎
へ帰って寝とれ』
受持ちの先生にそう言
われたけれども、意思は変
わらなかつた。そして結局、
金大理学部に入った。そし
て大学の二年間が過ぎて医
学部専門課程の入試が始ま
ると、私はそれを受験して
した。当時、医学部進学コ
ースの理学部乙は定員四十
人、専門部は八十人なので、
その差四十人を全国の大学
の、すべての学部の二年終
了者から募集していた。試
験内容は英語、ドイツ語、
物理、科学、法学、心理学、
数学。いずれも大学での授
業内容の応用問題であった
ので、一年以上の受験準備
は高校時代のそれより大変
であった。
勉強に疲れて思い出すの
は、いつもあの公園の青空
をバックにした桜の枝であ
った。受験倍率は三・六
倍。晴れて医学生になった。
ほっとしてあたりを見渡
すと、Dはもう結婚してい

会員リーエッセイ

◆18◆

シリーズ 戦国時代を 訪ねて③

賤ヶ岳へ

—後の世の百万石祭り—to

紺谷 信夫 (松任市・内科)



戦いが終わり、兜を脱ぎ、疲れ果てた兵の姿。彼の胸に去来するものは何か。賤ヶ岳山頂にて。

北陸自動車道を木之本と、賤ヶ岳山上へのリフト乗り場に着く。山頂から号線を北上、賤ヶ岳トンネルの手前で右折する。山並、また背後には琵琶湖を望見する。天正十年(一五八二)六月二日、信長、本能寺に死す。明けて天正十一年(一五八三)二月、越前、北ノ庄城は豪雪に覆われていた。反秀吉同盟を組む。四月十七日、秀吉は弟、秀長に本陣を任せ、岐阜の信孝を撃破する。大垣城へと移動し、十日を期して総攻撃を加える。秀吉は、ただちに軍を木之本に急行させ、大垣、木之本間五十二キロをわずかに五時間で到着した。沿道には、松明や握り飯が並べられ、羽柴軍は天下を取るため神速で駆け抜けたのだ。四月二十一日、賤ヶ岳に大兵力を集中した秀吉は、盛政とその弟で勝家の養子の柴田勝政隊の退却時に、総攻撃を開始した。この追撃戦で戦功著し

湖を望見する。森長近等であった。勝家は北近江に進出し、岩群を築いた。これに対し、秀吉は木之本に本陣を置き、同様に岩群を展開し、勝家に対峙する。四月十七日、秀吉は弟、秀長に本陣を任せ、岐阜の信孝を撃破する。大垣城へと移動し、十日を期して総攻撃を加える。秀吉は、ただちに軍を木之本に急行させ、大垣、木之本間五十二キロをわずかに五時間で到着した。沿道には、松明や握り飯が並べられ、羽柴軍は天下を取るため神速で駆け抜けたのだ。四月二十一日、賤ヶ岳に大兵力を集中した秀吉は、盛政とその弟で勝家の養子の柴田勝政隊の退却時に、総攻撃を開始した。この追撃戦で戦功著し

く、一番槍の感状を賜ったのは、福島正則、加藤清正、加藤嘉明、片桐且元、脇坂安治、平野長泰、糟屋武則、榎井佐吉、石河兵助の九名であるが、後世、榎井佐吉、石河兵助を除いて語呂の良い七本槍として流布することとなる。権現坂まで退き、羽柴軍迎撃の態勢をとった佐久間隊の背後では、信じられぬ異変が起こった。後方支援のため布陣していた前田隊が戦場を離脱し、越前へと背走を始めたのだ。これを見て不破隊、金森隊も遁走した。勝家本隊も七千から三千へと激減し、ついに勝家も北ノ庄を目指して退却する。秀吉は、これを追尾して北陸に侵入

カーナビ

牛村 繁 (金沢市・眼科)



四月にホンダオデッセイを購入したところ、カーナビが標準装備で付いてきた。今まで、カーナビなんて必要ないと思っていたが、いざ使ってみるといろいろとおもしろいことがあった。まず、自宅の位置を地図から設定する。そして、目的地を設定するのだが、この設定の仕方にはいろいろな方法がある。公共施設や観光地などは、名称を選んで入力すればよい。それ以外の場所は、目的地の町名を選んで入力するか、地図から目的地を探しだしてマークを付けて入力することもできる。ま

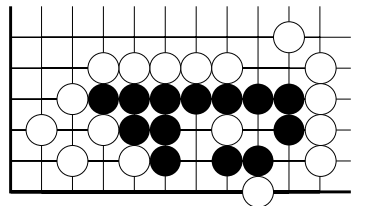
た、電話番号を入力するだけで、目的地を設定できる場所もある。目的地を設定し、いざ出発しようとするとき、「これより、ルート案内を開始します」とおねえさんの美しい声が聞こえる。一人で運転していても誰かにしゃべりかけられると、何となく一人の寂しさがまぎれる気がする。目的地までの計算されたルートが画面の道路の上にピンク色になって表示され、「まもなく、右折です」という声が聞こえてきた。自分が進もうと思っていたルートと違っていると一瞬どうしようかと迷ってしまう。相手はカーナビなのだから、自分の思った道を進めばよいのだが、せっかくならべつてくれるおねえさんの声に「なんだか悪いような気がする。予定のルートと違う道へ行く」と、「違う道へ行くのなら、わざわざカーナビを使わなくてもいいだろう」と言うカーナビの文句が聞こえてきそうである。カーナビは新しいルート計算を始めても、予定のルートと違う道へ行くこと、

会員リーエッセイ 原稿募集中!

旅行記、趣味、医療福祉についてなど、原稿をお待ちしています。

囲碁

出題者 七段 向井富治 (金沢市・内科) 三省堂の段級位認定大会の実戦から黒番です。



(解答は6面にあります)

目的地に近づくと「まもなく目的地周辺です」という声が聞こえ、カーナビのお仕事は終了する。目的地周辺でガソリンがなくなっても一番近くのガソリンスタンドまで案内してくれるし、このあたりにどこか観光地がないかなと探してみると、すぐに教えてくれる。こんな道があったのかというように初めて通る道も教えてくれる。オデッセイに乗るたびに感心しきりの私であった。

事務局休務のご案内

八月十四日(月)～八月十六日(水)は 盆休のため事務局を休務致します。ご了承ください。



1999年度グループ保険配当金は翌年度に繰り越します

保険医協会のグループ保険加入者820人(配偶者を含む)のうち、1999年度の保険金給付者は3人、9,000万円であり、配当率は3.5%になる見込みです。1998年度の際にも配当率が3.2%(配当金額3,223,030円)となり、この金額では加入者に還元しても少額となるため、当会理事会では配当率が10%以上になるまで預り金とすることを申し合わせています。従って、1998年度及び1999年度の配当金は次年度以降に合算して送金することになりました。加入者各位にはご了承をお願いします。

石川県保険医協会 経営・共済部長 井沢宏夫

最新の褥瘡予防と その管理 **5回シリーズ**

シリーズ

〈第2回〉

褥瘡部のアセスメントと局所管理

金沢大学医学部保健学科教授 真田 弘美

前回は、褥瘡発生を予測するためのスケールを紹介した。今月号はカラー写真を載せることができるので、ぜひ、褥瘡部のアセスメントと局所管理について書かせて頂く。

1. 褥瘡部アセスメント

褥瘡部は、深達度と治癒過程でアセスメントする。深達度はNPUAP (National Pressure Ulcer Advisory Panel) の分類(1989年)を使っている(図1)。治癒過程は写真に示すように、黒色、黄色壊死組織を伴う炎症期、創底が清浄化された後の肉芽形成期、創の収縮が起こり創底と創縁が付着した後の表皮形成期に分類する。

2. 局所管理

上記のアセスメントに基づき、局所管理方法を選択する(図2)。

創は湿らせて治す。

まず、深達度でアセスメントする。重要なポイントは、深達度ではI度・II度と、III度・IV度では治癒過程が異なる点である。I度・II度は真皮層に限局する部分層損傷であり、表皮発生は真皮基底層から起こる。III度・IV度では皮下組織や筋組織に達する全層損傷であり、肉芽という結合組織により欠損部が充填された後、創縁からのみ表皮が形成される。つまり、I・II度は・創傷環境を整えるだけで治癒する。圧迫減少、摩擦の防止、湿潤からの回避、創周囲皮膚の清潔の4つが最も重要なケアとなる。

次に創傷治癒過程をアセスメントする。ここで重要なポイントは、炎症期、肉芽形成期、表皮形成期とケアの基本が異なる点である。

- ・炎症期…浮腫軽減、壊死除去のためにドレナージ(密閉しない)

- ・肉芽形成期…繊維芽細胞増生のための細胞遊走(湿潤環境)

- ・表皮形成期…浸軟を予防する(適度な湿潤)

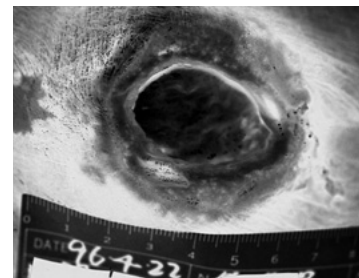
特に強調しておきたいことは、創部を乾燥させないようにすることである。従来、創は乾かして治すと考えられてきたが、肉芽形成、表皮形成には創のグロスファクターが遊走するために湿潤環境を第一優先とする。最近では創は湿らせて治そうといわれている。そのケアとして、ドレッシング材が普及してきた。特にハイドロコロイドドレッシングは創管理の革命材料といわれ、創には湿潤を、健常皮膚には汗等の吸収と粘着力を同時に提供することができる。また昆布から抽出されたアルギン酸塩カルシウムドレッシングは綿のようにして死腔を埋めると、止血、浸出液の吸収、創面の湿潤の効果が同時に得られる画期的な治療材料である。

消毒せず、洗浄する。

褥瘡のような皮膚が欠損している創部は、生理食塩水で洗浄する。決して綿球などでイソジン消毒しないことが治癒を促進させる。消毒薬は選択的に細菌を死滅させることができず、肉芽増成に必要な繊維芽細胞やその他のサイトカインまでも死滅させてしまう。ただし、感染の局所兆候(創周囲の腫脹や発赤、悪臭、膿等)がみられる場合には、イソジン等で消毒することもあるが、1分後に生理的食塩水で洗いながす。最近では、生理食塩水のように滅菌してなくても、水道水の湯冷ましを使い、多量の水で洗い流すほうが効果的といわれている。つまり、洗浄水の質より量が肝心だといえる。



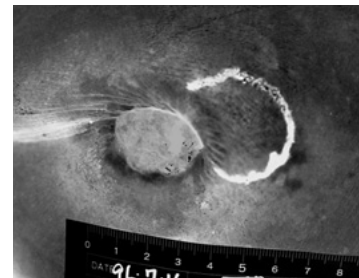
■III度又IV度、炎症期
黒色壊死のために深達度は判断できない。創周囲に腫脹を認め、炎症症状が強い。



■IV度 炎症期
黒色壊死部デブリードメントした後の褥瘡黄色壊死組織が創底に付着している。創周囲の炎症症状が続いている。



■IV度 肉芽形成期
黄色壊死組織も消失し、赤い肉芽が増成している。創周囲の炎症症状なく、色素沈着が残っている。マジックの部分はポケットのサイズを示している。



■IV度 表皮形成期
肉芽と創縁が密着し、白い表皮が肉芽の上を覆いはじめている。マジックの部分はポケットのサイズを示している。

図1. 深達度による褥瘡分類(NPUAP)

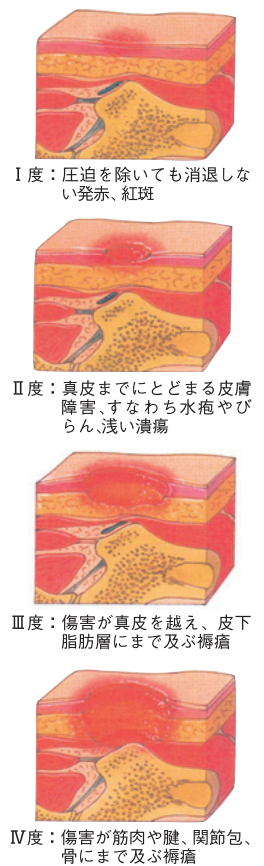


図2. 褥瘡局所ケア選択基準 金沢大学医学部保健学科褥瘡研究室

Version 2.3('00.4)

